

# TIST

Tsukuba Institute of Science & Technology

## 令和4年度1学年用 後期シラバス

自動車整備工学科  
車体整備士専攻科

筑波研究学園専門学校

## 目 次

### 自動車整備工学科（車体整備士専攻科）

【教科目名】	【授業科目名】	ページ
車わく及び車体構造	.....	1
	力学	2
車わく及び車体の整備	.....	3
	車体整備Ⅱ	4
	塗装Ⅲ	5
	塗装Ⅳ	6
	損傷診断	7
車わく及び車体整備作業	.....	8
	車体整備作業Ⅱ	9
	塗装作業Ⅱ	10
	損傷診断作業	11
	総合実習作業	12

【教科目名】	車わく及び車体構造
--------	-----------

【教科目責任者】	荒瀬 淳
----------	------

【対象学科・コース（クラス）】
自動車整備工学科
車体整備士専攻科（1 AF）

【学習の目的・趣旨】

<p>自動車の車体整備を学んでいく上で必要な基礎知識を学びます。  自動車荷重分布状態の配分及び自動車の強度計算（はり）について学びます。  半年後に全員、国家試験を受験します。今後の学科授業において、基礎的なことは大切になるのでしっかりと学習して下さい。</p>
--

【授業構成】

【番号】	【授業科目名】	【対象クラス】	【学習時期】
1	力学（授業形態：講義）	1 AF	1年後期
2			
3			
4			
5			
6			
7			

【授業科目名】	力学（授業形態：講義）																																		
【教科目名】	車わく及び車体の構造	【単位数】	1 単位																																
【学科名】	自動車整備工学科	【コース】	車体整備士専攻科																																
【学習時期】	後 期																																		
【年 次】	1 年次	【授業時間数】	15H																																
【授業担当者】	岩瀬 禎三 [実務経験]自動車整備工場の整備士																																		
【学 習 目 標】	自動車の荷重分布状態の配分及び自動車の強度計算（はり）について学ぶ。																																		
【授 業 計 画】	<table border="0"> <tr> <td>1 週目</td> <td>自動車の荷重分布状態の計算</td> <td>9 週目</td> <td>自動車の強度、力学</td> </tr> <tr> <td>2 週目</td> <td>練習問題</td> <td>10 週目</td> <td>はりの性質</td> </tr> <tr> <td>3 週目</td> <td>練習問題</td> <td>11 週目</td> <td>はりの種類</td> </tr> <tr> <td>4 週目</td> <td>荷重分布計算の必要性</td> <td>12 週目</td> <td>はりの支点と反力</td> </tr> <tr> <td>5 週目</td> <td>荷重分布の計算例</td> <td>13 週目</td> <td>はりに働く曲げモーメント</td> </tr> <tr> <td>6 週目</td> <td>練習問題</td> <td>14 週目</td> <td>練習問題</td> </tr> <tr> <td>7 週目</td> <td>練習問題</td> <td>15 週目</td> <td>曲げモーメント線図</td> </tr> <tr> <td>8 週目</td> <td>（中間試験）</td> <td>16 週目</td> <td>（期末試験）</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">※進捗状況により、変更になることがあります。</p>			1 週目	自動車の荷重分布状態の計算	9 週目	自動車の強度、力学	2 週目	練習問題	10 週目	はりの性質	3 週目	練習問題	11 週目	はりの種類	4 週目	荷重分布計算の必要性	12 週目	はりの支点と反力	5 週目	荷重分布の計算例	13 週目	はりに働く曲げモーメント	6 週目	練習問題	14 週目	練習問題	7 週目	練習問題	15 週目	曲げモーメント線図	8 週目	（中間試験）	16 週目	（期末試験）
1 週目	自動車の荷重分布状態の計算	9 週目	自動車の強度、力学																																
2 週目	練習問題	10 週目	はりの性質																																
3 週目	練習問題	11 週目	はりの種類																																
4 週目	荷重分布計算の必要性	12 週目	はりの支点と反力																																
5 週目	荷重分布の計算例	13 週目	はりに働く曲げモーメント																																
6 週目	練習問題	14 週目	練習問題																																
7 週目	練習問題	15 週目	曲げモーメント線図																																
8 週目	（中間試験）	16 週目	（期末試験）																																
【資格との関連】	国家自動車車体整備士																																		
【成績評価方法】	出席状況、授業態度、提出課題および中間・期末試験により総合的に評価																																		
【教 科 書】	自動車整備技術 車体整備 （日本自動車車体整備協同組合連合会）																																		
【参 考 資 料】	計算問題を解くノウハウ（整研出版社）																																		
【留 意 事 項】	自動車の荷重配分及び自動車の強度計算（はり）について理解して下さい。																																		

【教科目名】	車わく及び車体整備
--------	-----------

【教科目責任者】	荒瀬 淳
----------	------

【対象学科・コース（クラス）】
自動車整備工学科
車体整備士専攻科（1AF）

【学習の目的・趣旨】

自動車の車体整備を学んでいく上で必要な基礎知識を学びます。  
 自動車の車体強度確保や事故車両の修正作業、車体に使用されている塗料や塗装工程などを学びます。  
 半年後に全員、国家試験を受験します。今後の学科授業において、基礎的なことは大切になるのでしっかりと学習して下さい。

【授業構成】

【番号】	【授業科目名】	【対象クラス】	【学習時期】
1	車体整備Ⅱ（授業形態：演習）	1AF	1年後期
2	塗装Ⅲ（授業形態：講義）	1AF	1年後期
3	塗装Ⅳ（授業形態：講義）	1AF	1年後期
4	損傷診断（授業形態：演習）	1AF	1年後期
5			
6			
7			

【授業科目名】	車体整備Ⅱ（授業形態：演習）																																		
【教科目名】	車わく及び車体整備	【単位数】	1単位																																
【学科名】	自動車整備工学科	【コース】	車体整備士専攻科																																
【学習時期】	後期																																		
【年次】	1年次	【授業時間数】	30H																																
【授業担当者】	荒瀬 淳 [実務経験]自動車整備工場の整備士																																		
【学習目標】	自動車の損傷車両の損傷部の応力や基礎的な復元整備について学ぶ。																																		
【授業計画】	<table border="0"> <tr> <td>1週目</td> <td>可搬式油圧ラムユニット</td> <td>9週目</td> <td>トラックの整備</td> </tr> <tr> <td>2週目</td> <td>フレーム修正機</td> <td>10週目</td> <td>トラックフレームの狂いの分類</td> </tr> <tr> <td>3週目</td> <td>乗用車の整備</td> <td>11週目</td> <td>フレームの狂いの測定方法と使用工具</td> </tr> <tr> <td>4週目</td> <td>計測</td> <td>12週目</td> <td>フレームの狂いの修正</td> </tr> <tr> <td>5週目</td> <td>フレーム修正機による整備</td> <td>13週目</td> <td>フレームのき裂の修理</td> </tr> <tr> <td>6週目</td> <td>部品の取替</td> <td>14週目</td> <td>フレーム補強板</td> </tr> <tr> <td>7週目</td> <td>(中間試験)</td> <td>15週目</td> <td>フレームのリベット作業</td> </tr> <tr> <td>8週目</td> <td>溶接部品の交換</td> <td>16週目</td> <td>(期末試験)</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">※進捗状況により、変更になることがあります。</p>			1週目	可搬式油圧ラムユニット	9週目	トラックの整備	2週目	フレーム修正機	10週目	トラックフレームの狂いの分類	3週目	乗用車の整備	11週目	フレームの狂いの測定方法と使用工具	4週目	計測	12週目	フレームの狂いの修正	5週目	フレーム修正機による整備	13週目	フレームのき裂の修理	6週目	部品の取替	14週目	フレーム補強板	7週目	(中間試験)	15週目	フレームのリベット作業	8週目	溶接部品の交換	16週目	(期末試験)
1週目	可搬式油圧ラムユニット	9週目	トラックの整備																																
2週目	フレーム修正機	10週目	トラックフレームの狂いの分類																																
3週目	乗用車の整備	11週目	フレームの狂いの測定方法と使用工具																																
4週目	計測	12週目	フレームの狂いの修正																																
5週目	フレーム修正機による整備	13週目	フレームのき裂の修理																																
6週目	部品の取替	14週目	フレーム補強板																																
7週目	(中間試験)	15週目	フレームのリベット作業																																
8週目	溶接部品の交換	16週目	(期末試験)																																
【資格との関連】	国家自動車車体整備士																																		
【成績評価方法】	出席状況、授業態度、提出課題および中間・期末試験により総合的に評価																																		
【教科書】	自動車整備技術 車体整備（日本自動車車体整備協同組合連合会）																																		
【参考資料】	THE 钣金（株式会社 プロトリオス）																																		
【留意事項】	自動車の損傷車両の基礎的な復元整備について理解して下さい。																																		

【授業科目名】	塗装Ⅲ（授業形態：講義）																																		
【教科目名】	車わく及び車体の整備	【単位数】	1単位																																
【学科名】	自動車整備工学科	【コース】	車体整備士専攻科																																
【学習時期】	後期																																		
【年次】	1年次	【授業時間数】	30H																																
【授業担当者】	荒瀬 淳 [実務経験]自動車整備工場の整備士																																		
【学習目標】	自動車の車体整備の塗装に関する設備や機器、補修塗装、などについて学ぶ。																																		
【授業計画】	<table border="0"> <tr> <td>1週目</td> <td>塗装設備</td> <td>9週目</td> <td>標準塗装工程</td> </tr> <tr> <td>2週目</td> <td>塗装設備</td> <td>10週目</td> <td>パテ付けとパテの研磨</td> </tr> <tr> <td>3週目</td> <td>塗装機器</td> <td>11週目</td> <td>研磨紙と研磨機器</td> </tr> <tr> <td>4週目</td> <td>塗装機器</td> <td>12週目</td> <td>樹脂部品の塗装</td> </tr> <tr> <td>5週目</td> <td>研磨機器</td> <td>13週目</td> <td>塗膜の欠陥と対策</td> </tr> <tr> <td>6週目</td> <td>新車の塗装工程</td> <td>14週目</td> <td>安全と衛生</td> </tr> <tr> <td>7週目</td> <td>補修塗装の種類</td> <td>15週目</td> <td>作業者の注意事項</td> </tr> <tr> <td>8週目</td> <td>（中間試験）</td> <td>16週目</td> <td>（期末試験）</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">※進捗状況により、変更になることがあります。</p>			1週目	塗装設備	9週目	標準塗装工程	2週目	塗装設備	10週目	パテ付けとパテの研磨	3週目	塗装機器	11週目	研磨紙と研磨機器	4週目	塗装機器	12週目	樹脂部品の塗装	5週目	研磨機器	13週目	塗膜の欠陥と対策	6週目	新車の塗装工程	14週目	安全と衛生	7週目	補修塗装の種類	15週目	作業者の注意事項	8週目	（中間試験）	16週目	（期末試験）
1週目	塗装設備	9週目	標準塗装工程																																
2週目	塗装設備	10週目	パテ付けとパテの研磨																																
3週目	塗装機器	11週目	研磨紙と研磨機器																																
4週目	塗装機器	12週目	樹脂部品の塗装																																
5週目	研磨機器	13週目	塗膜の欠陥と対策																																
6週目	新車の塗装工程	14週目	安全と衛生																																
7週目	補修塗装の種類	15週目	作業者の注意事項																																
8週目	（中間試験）	16週目	（期末試験）																																
【資格との関連】	国家自動車車体整備士																																		
【成績評価方法】	出席状況、授業態度、提出課題および中間・期末試験により総合的に評価																																		
【教科書】	自動車整備技術 車体整備 （日本自動車車体整備協同組合連合会）																																		
【参考資料】	THE 塗装 （株式会社 プロトリオス）																																		
【留意事項】	自動車の車体整備の塗装に関する設備や機器、補修塗装、などについて理解して下さい。																																		

【授業科目名】	塗装Ⅳ（授業形態：講義）																		
【教科目名】	車わく及び車体の整備	【単位数】	1 単位																
【学科名】	自動車整備工学科	【コース】	車体整備士専攻科																
【学習時期】	後 期																		
【年 次】	1 年次	【授業時間数】	30H																
【授業担当者】	荒瀬 淳 [実務経験]自動車整備工場の整備士																		
【学 習 目 標】	自動車の補修塗装の調色技術や磨き工程などについて学ぶ。																		
【授 業 計 画】	<table border="0"> <tr> <td>1 週目 調色機材</td> <td>9 週目 計量・調色</td> </tr> <tr> <td>2 週目 光と色</td> <td>10 週目 テストピース塗装と比色</td> </tr> <tr> <td>3 週目 光源と比色</td> <td>11 週目 微調色</td> </tr> <tr> <td>4 週目 原色の特性</td> <td>12 週目 コンピューター測色・調色システム</td> </tr> <tr> <td>5 週目 調色の手順</td> <td>13 週目 ポリッシュ機材</td> </tr> <tr> <td>6 週目 塗色コードの確認</td> <td>14 週目 ポリッシュ（磨き）の目的と手順</td> </tr> <tr> <td>7 週目 色見本の検索と比色</td> <td>15 週目 ボデーコーティング</td> </tr> <tr> <td>8 週目 （中間試験）</td> <td>16 週目 （期末試験）</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">※進捗状況により、変更になることがあります。</p>			1 週目 調色機材	9 週目 計量・調色	2 週目 光と色	10 週目 テストピース塗装と比色	3 週目 光源と比色	11 週目 微調色	4 週目 原色の特性	12 週目 コンピューター測色・調色システム	5 週目 調色の手順	13 週目 ポリッシュ機材	6 週目 塗色コードの確認	14 週目 ポリッシュ（磨き）の目的と手順	7 週目 色見本の検索と比色	15 週目 ボデーコーティング	8 週目 （中間試験）	16 週目 （期末試験）
1 週目 調色機材	9 週目 計量・調色																		
2 週目 光と色	10 週目 テストピース塗装と比色																		
3 週目 光源と比色	11 週目 微調色																		
4 週目 原色の特性	12 週目 コンピューター測色・調色システム																		
5 週目 調色の手順	13 週目 ポリッシュ機材																		
6 週目 塗色コードの確認	14 週目 ポリッシュ（磨き）の目的と手順																		
7 週目 色見本の検索と比色	15 週目 ボデーコーティング																		
8 週目 （中間試験）	16 週目 （期末試験）																		
【資格との関連】	国家自動車車体整備士																		
【成績評価方法】	出席状況、授業態度、提出課題および中間・期末試験により総合的に評価																		
【教 科 書】	THE 塗装 （株式会社 プロトリオス）																		
【参 考 資 料】	自動車整備技術 車体整備 （日本自動車車体整備協同組合連合会）																		
【留 意 事 項】	自動車の補修塗装の調色技術や磨き工程などについて理解して下さい。																		

【授業科目名】	損傷診断（授業形態：演習）																																		
【教科目名】	車わく及び車体整備	【単位数】	1単位																																
【学科名】	自動車整備工学科	【コース】	車体整備士専攻科																																
【学習時期】	後期																																		
【年次】	1年次	【授業時間数】	30H																																
【授業担当者】	荒瀬 淳 [実務経験]自動車整備工場の整備士																																		
【学習目標】	精度の高い車体整備を実施していくうえで損傷の範囲を正確に診断・把握する「基礎知識」について学ぶ。																																		
【授業計画】	<table border="0"> <tr> <td>1週目</td> <td>損傷診断に必要な基礎知識</td> <td>9週目</td> <td>車体の衝撃吸収特性</td> </tr> <tr> <td>2週目</td> <td>自動車材料の損傷特性</td> <td>10週目</td> <td>フロントボデーの衝撃吸収構造</td> </tr> <tr> <td>3週目</td> <td>衝突態様の分類と損傷特性</td> <td>11週目</td> <td>リヤ・サイドボデーの衝撃吸収構造</td> </tr> <tr> <td>4週目</td> <td>力・運動の法則</td> <td>12週目</td> <td>トラックの損傷診断</td> </tr> <tr> <td>5週目</td> <td>仕事とエネルギー</td> <td>13週目</td> <td>キャブの損傷診断</td> </tr> <tr> <td>6週目</td> <td>損傷の種類</td> <td>14週目</td> <td>リヤボデーの損傷診断</td> </tr> <tr> <td>7週目</td> <td>（中間試験）</td> <td>15週目</td> <td>フレームの損傷診断</td> </tr> <tr> <td>8週目</td> <td>車体の損傷診断</td> <td>16週目</td> <td>（期末試験）</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">※進捗状況により、変更になることがあります。</p>			1週目	損傷診断に必要な基礎知識	9週目	車体の衝撃吸収特性	2週目	自動車材料の損傷特性	10週目	フロントボデーの衝撃吸収構造	3週目	衝突態様の分類と損傷特性	11週目	リヤ・サイドボデーの衝撃吸収構造	4週目	力・運動の法則	12週目	トラックの損傷診断	5週目	仕事とエネルギー	13週目	キャブの損傷診断	6週目	損傷の種類	14週目	リヤボデーの損傷診断	7週目	（中間試験）	15週目	フレームの損傷診断	8週目	車体の損傷診断	16週目	（期末試験）
1週目	損傷診断に必要な基礎知識	9週目	車体の衝撃吸収特性																																
2週目	自動車材料の損傷特性	10週目	フロントボデーの衝撃吸収構造																																
3週目	衝突態様の分類と損傷特性	11週目	リヤ・サイドボデーの衝撃吸収構造																																
4週目	力・運動の法則	12週目	トラックの損傷診断																																
5週目	仕事とエネルギー	13週目	キャブの損傷診断																																
6週目	損傷の種類	14週目	リヤボデーの損傷診断																																
7週目	（中間試験）	15週目	フレームの損傷診断																																
8週目	車体の損傷診断	16週目	（期末試験）																																
【資格との関連】	国家自動車車体整備士																																		
【成績評価方法】	出席状況、授業態度、提出課題および中間・期末試験により総合的に評価																																		
【教科書】	自動車整備技術 車体整備 （日本自動車車体整備協同組合連合会）																																		
【参考資料】	THE 钣金 （株式会社 プロトリオス）																																		
【留意事項】	損傷診断を的確に行うためには衝突事象についての力学的な理解が必要ですのでしっかりと理解して下さい。																																		

【教科目名】	車わく及び車体の整備作業
--------	--------------

【教科目責任者】	荒瀬 淳
----------	------

【対象学科・コース（クラス）】
自動車整備工学科
車体整備士専攻科（1 AF）

【学習の目的・趣旨】

自動車の車体整備を学んでいく上で必要な基礎知識や応用した技術を学びます。  
 自動車の車体の溶接部品脱着、フレーム修正機器の取り扱いや車体の補修塗装などを学びます。  
 半年後に全員、国家試験を受験します。仕事において、基礎的なことは大切になるのでしっかりと学習して下さい。

【授業構成】

【番号】	【授業科目名】	【対象クラス】	【学習時期】
1	車体整備作業Ⅱ（授業形態：実習）	1 AF	1年後期
2	塗装作業Ⅱ（授業形態：実習）	1 AF	1年後期
3	損傷診断作業（授業形態：実習）	1 AF	1年後期
4	総合実習作業（授業形態：実習）	1 AF	1年後期
5			
6			
7			

【授業科目名】	車体整備作業Ⅱ（授業形態：実習）		
【教科目名】	車わく及び車体の整備作業	【単位数】	2単位
【学科名】	自動車整備工学科	【コース】	車体整備士専攻科
【学習時期】	後期		
【年次】	1年次	【授業時間数】	80H
【授業担当者】	荒瀬 淳 [実務経験]自動車整備工場の整備士		
【学習目標】	事故により変形した車体の部品脱着、フレーム修正機、測定機器の取り扱い及び修正作業の基礎を学ぶ。		
【授業計画】	<p>1週目 実習説明 (7h) 可搬式ラム・ユニット (構造、機能)</p> <p>2週目 フレーム修正機 (21h) (種類、特徴)</p> <p>3週目 事故車両の計測 (21h) (車体寸法図、アンダーボデー、 アッパーボデー) 計測器の種類</p> <p>4週目 フレーム修正機による整備 (14h) 前部事故の修正 側面事故の修正</p> <p>5週目 後部事故の修正 (7h)</p> <p>6週目 トラックフレームの整備 (10h) フレームセンタリングゲージ トラムトラッキングゲージ (実習試験)</p>		
	※進捗状況により、変更になることがあります。		
【資格との関連】	国家自動車車体整備士		
【成績評価方法】	出席状況、授業態度、提出課題および中間・期末試験により総合的に評価		
【教科書】	自動車整備技術 車体整備 (日本自動車車体整備協同組合連合会)		
【参考資料】	THE 钣金 (株式会社 プロトリオス)		
【留意事項】	事故により変形した車体の部品脱着、フレーム修正機、測定機器の取り扱い及び修正作業の基礎を理解して下さい。		

【授業科目名】	塗装作業Ⅱ（授業形態：実習）		
【教科目名】	車わく及び車体の整備作業	【単位数】	2単位
【学科名】	自動車整備工学科	【コース】	車体整備士専攻科
【学習時期】	後 期		
【年 次】	1年次	【授業時間数】	80H
【授業担当者】	荒瀬 淳 [実務経験]自動車整備工場の整備士		
【学 習 目 標】	車体の補修塗装（全塗装～部分塗装）の基礎について学ぶ。		
【授 業 計 画】	<p>1週目 実習説明 (21h) 上塗り下地作業 マスキングの目的 (完成実例)</p> <p>2週目 調色 (14h) (原色特性、調色手順) 光源と比色 企業連携(塗装講習会)</p> <p>3週目 計量調色 (7h)</p> <p>4週目 上塗り塗装 (7h) 塗色別の塗り方 (ソリッド・メタリック) 内板骨格部位の塗装</p> <p>5週目 特殊な塗装 (21h) 2トーン・3トーン塗装 3コートパール塗装 カスタムペイント</p> <p>6週目 軽補修 (10h) パネル別の軽補修 (ボカシ塗装) (実習試験)</p> <p style="text-align: right;">※進捗状況により、変更になることがあります。</p>		
【資格との関連】	国家自動車車体整備士		
【成績評価方法】	出席状況、授業態度、提出課題および中間・期末試験により総合的に評価		
【教 科 書】	自動車整備技術 車体整備 (日本自動車車体整備協同組合連合会)		
【参 考 資 料】	THE 塗装 (株式会社 プロトリオス)		
【留 意 事 項】	車体の補修塗装（全塗装～部分塗装）について理解して下さい。		

【授業科目名】	損傷診断作業（授業形態：実習）		
【教科目名】	車わく及び車体の整備作業	【単位数】	2単位
【学科名】	自動車整備工学科	【コース】	車体整備士専攻科
【学習時期】	後 期		
【年 次】	1年次	【授業時間数】	80H
【授業担当者】	荒瀬 淳 [実務経験]自動車整備工場の整備士		
【学 習 目 標】	事故車両の損傷診断について学ぶ。		
【授 業 計 画】	<p>1週目 実習説明 (1h)</p> <p>2週目 自動車材料の損傷特性 (21h) (弾性変形・塑性変形) 損傷の種類</p> <p>3週目 車体の衝撃吸収特性 (21h) フロントボデーの衝撃吸 収構造 (Fサイドメンバー)</p> <p>4週目 リアボデーの衝撃吸収構 (17h) 造 (リアサイドメンバー)</p> <p>5週目 サイドボデーの衝撃吸収 (14h) 構造 (ドアインパクトバー、セ ンターピラー)</p> <p>6週目 トラックキャブの損傷診 (6h) 断 リアボデーの損傷診断 フレームの損傷診断 (実習試験)</p> <p style="text-align: right;">※進捗状況により、変更になることがあります。</p>		
【資格との関連】	国家自動車車体整備士		
【成績評価方法】	出席状況、授業態度、提出課題および中間・期末試験により総合的に評価		
【教 科 書】	自動車整備技術 車体整備 (日本自動車車体整備協同組合連合会)		
【参 考 資 料】	THE 塗装 (株式会社 プロトリオス)		
【留 意 事 項】	事故車両の損傷診断について理解して下さい。		

【授業科目名】	総合実習作業（授業形態：実習）		
【教科目名】	車わく及び車体の整備作業	【単位数】	3単位
【学科名】	自動車整備工学科	【コース】	車体整備士専攻科
【学習時期】	後 期		
【年 次】	1年次	【授業時間数】	120H
【授業担当者】	荒瀬 淳 [実務経験]自動車整備工場の整備士		
【学 習 目 標】	車体の板金塗装（応用）について学ぶ。		
【授 業 計 画】	<p>1週目 実習説明 (15h) 部材の接合方法 修理用補修部品の種類 ボルトオンパーツの交換 (チリ合わせ)</p> <p>2週目 溶接部品の交換 (21h) (アッセンブリー・カット 交換)</p> <p>3週目 スポットシーラー (21h) 補強板製作</p> <p>4週目 外板パネルの溶接 (21h) シーリング作業</p> <p>5週目 骨格部品のカット交換 (21h) フレーム修正作業 F・Rガラス脱着</p> <p>6週目 交換部品部塗装作業 (21h) (実習試験)</p> <p style="text-align: right;">※進捗状況により、変更になることがあります。</p>		
【資格との関連】	国家自動車車体整備士		
【成績評価方法】	出席状況、授業態度、提出課題および中間・期末試験により総合的に評価		
【教 科 書】	自動車整備技術 車体整備 (日本自動車車体整備協同組合連合会)		
【参 考 資 料】	THE 塗装・THE 钣金 (株式会社 プロトリオス)		
【留 意 事 項】	車体の板金塗装（応用）について理解して下さい。		